

# 社会資本総合整備計画

## 寺井地区都市再生整備計画

令和2年3月24日

石川県能美市

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

2020/03/24

計画の名称	寺井地区都市再生整備計画							重点配分対象の該当																																							
計画の期間	平成26年度～令和2年度（7年間）			交付対象	能美市																																										
計画の目標	<p>大目標：地域住民の交流から育まれる寺井まちなかの活性化                  目標1：地域の文化や人、町並みを活かして賑わいを再生する                  目標2：市街地へのアクセス改善によって求心力を高める                  目標3：子育て世代が安心して暮らせる居住環境を整える</p> <p>本地区は、旧北国街道の宿場町として古くから栄えた。また、九谷焼産地の1つとしても花開き、明治時代には「ジャパングタニ」を海外へと羽ばたかせ、華やかな中心市街地を形成してきた。しかし、近年は社会情勢の変化による商業機能の低下が著しく、空家や空店舗が目立つ状況にある。このことから、住民主体で各ソフト事業を実施することにより地域の活力向上を図り、道路整備による隣接地区とのアクセス強化や新たな保育園を核とした子育て環境の充実強化などを通して、地域住民の交流から育まれる寺井中心街の活性化を推進することとしている。</p>																																														
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>空店舗・空家の活用件数を、1件（H25）から6件（R3）に増加</li> <li>中心商店街の自転車歩行者数を、200人/12h（H25）から310人/12h（R3）に増加</li> <li>子育て環境に対する満足度を、57%（H25）から68%（R3）に増加</li> </ul>																																														
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="6">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th colspan="2">中間目標値</th> <th colspan="2">最終目標値</th> <th rowspan="2"></th> </tr> <tr> <th>(H26当初)</th> <th>(H29末)</th> <th colspan="2">(R3当初)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>能美市の助成制度を利用し、空店舗や空家をリノベーションして活用を図った件数</td> <td>1件</td> <td colspan="2">4件</td> <td colspan="2">6件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>商店街通り（寺井図書館前）における平日昼間12時間あたりの自転車歩行者数（観測値）</td> <td>200人/12h</td> <td colspan="2">200人/12h</td> <td colspan="2">310人/12h</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市民満足度調査による寺井小学校区の「児童福祉・子育て支援の取り組み」項目に対する満足度（満足・やや満足）</td> <td>57%</td> <td colspan="2">67%</td> <td colspan="2">68%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>									定量的指標の現況値及び目標値						備考	当初現況値	中間目標値		最終目標値			(H26当初)	(H29末)	(R3当初)		能美市の助成制度を利用し、空店舗や空家をリノベーションして活用を図った件数	1件	4件		6件			商店街通り（寺井図書館前）における平日昼間12時間あたりの自転車歩行者数（観測値）	200人/12h	200人/12h		310人/12h			市民満足度調査による寺井小学校区の「児童福祉・子育て支援の取り組み」項目に対する満足度（満足・やや満足）	57%	67%		68%		
	定量的指標の現況値及び目標値						備考																																								
	当初現況値	中間目標値		最終目標値																																											
	(H26当初)	(H29末)	(R3当初)																																												
能美市の助成制度を利用し、空店舗や空家をリノベーションして活用を図った件数	1件	4件		6件																																											
商店街通り（寺井図書館前）における平日昼間12時間あたりの自転車歩行者数（観測値）	200人/12h	200人/12h		310人/12h																																											
市民満足度調査による寺井小学校区の「児童福祉・子育て支援の取り組み」項目に対する満足度（満足・やや満足）	57%	67%		68%																																											
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	3,102.0百万円	A	3,102.0百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	0.0%																																			
交付対象事業																																															
A 基幹事業																																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考 (提案事業)																													
1-A-1	都市再生	一般	能美市	直接	能美市	寺井地区都市再生整備計画事業	能美東西連絡道路、寺井保育園整備 外	能美市	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	3,102.0		策定済	713.5																												
合計																3,102.0			713.5																												
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																													
合計																0																															
C 効果促進事業（該当なし）																																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考																															
合計																0																															
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																															
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）																																															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）						全体事業費 (百万円)	備考																															
合計																0																															
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考																															

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
配分額 (a)	372.0	42.2	192.3	307.4	216.1	92.0	18.8
計画別流用 増△減額 (b)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
交付額 (c=a+b)	372.0	42.2	192.3	307.4	216.1	92.0	18.8
前年度からの繰越額 (d)	0.0	0.0	0.0	116.3	166.5	106.0	72.6
支払済額 (e)	372.0	42.2	76.0	257.2	276.6	125.4	
翌年度繰越額 (f)	0.0	0.0	116.3	166.5	106.0	72.6	
うち未契約繰越額 (g)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	-	-	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。